



地域包括ケア×多職種連携 フォーラム

テーマ：総合事業を活用するには？

日時：令和3年3月24日(水) 19:00～20:30

参加費：無料

①介護予防・日常生活支援総合事業と退院支援

中頭病院/うるま市・浦添市 介護認定審査員/作業療法士
喜納 俊介

②北谷町における通所型サービスCの実践報告

北谷町役場 住民福祉部 福祉課 主任理学療法士
比嘉 正彦 氏

③北谷町における訪問型サービスCの実践報告

空手サロンRIN STYLE代表/認定理学療法士(健康増進・参加)
宮里 岳大 氏

ZOOMミーティングで開催します。下記URL または QRコード から
申し込みをお願いします。申し込み期限は前日の昼12時までとさせて
いただきます。

<https://forms.gle/eqagL7ZUfagiBuqTA>



後援：(一社) 沖縄県リハビリテーション専門職協会

主催：(一社) 沖縄県作業療法士会 中部支部

連絡先：(一社) 沖縄県作業療法士会 理事 喜納俊介 otkina@yahoo.co.jp

講師 & 講演内容紹介

集中治療領域で働きつつ、医療介護連携や地域のことを考えている作業療法士。急性期病院等の医療施設では、退院後の日常生活に困りそうな方々へ、介護保険の申請やサービスについてご案内させていただく機会があります。しかし、日常生活が自立しており、一見すると生活にあまり困っていない方々でも、その後の人生を考えたときに介護予防といった視点がとても重要になります。企画の冒頭では、医療施設からの「退院と総合事業」について考えてきたいと思います。



中頭病院/うるま市・浦添市 介護認定審査員/作業療法士 喜納 俊介

北谷町で生まれ育ち、リハ専門学校卒業後は整形外科クリニックへ。様々な症例を経験し、プロスポーツチームの専属トレーナーも務める。平成27年から現職。地域住民から「何かあったら比嘉さんに相談したら大丈夫さ～」と言われることがモットー。消防団に入隊、自主防災組織にも参加し、日頃から地域住民と顔見知りの関係になれるように心がけています。今回は、北谷町民が窓口を訪れてから地域で元気に生活できるまでを支援している「通所型サービスC」を中心に報告させていただきます。



北谷町役場 住民福祉部 福祉課 主任理学療法士 比嘉 正彦 氏

医療や介護領域での経験を活かして、ヘルスプロモーションの理念をもとに現在はサロンを運営中！サロンの代表および理学療法士として、早期から病気にならない体づくりのサポート等、予防にこだわって活動中。その傍らで、地域活動にも積極的に取り組んでいます。北谷町の「訪問型サービスC」では、総合事業対象者や要支援の方々に、運動指導、通いの場までの移動評価、住宅環境調整、口腔機能、栄養指導等を含めて幅広く支援しています。今回は、事例を含めてそれらの報告させていただきます。



空手サロンRIN STYLE代表/認定理学療法士（健康増進・参加） 宮里 岳大 氏

地域包括ケアシステムに関する参考資料はこちらをご参照ください
<https://note.com/okinawaotkina/n/n3846f7945d5a>



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS